

TDA テキスタイルスクール大阪 前期第3回
— テキスタイルのマーチャンダイジング —

■日 時: 7月12日(土)
■場 所: 大阪化学繊維会館

スクール3回目の今回は、「テキスタイルのマーチャンダイジング」をテーマに、28名のメンバーが集まり3時間があっという間に感じられる熱のこもった講座が開催されました。ひとくちにテキスタイルマーチャンダイジングと言っても非常に幅広く、限られた時間で解説することが難しいのですが、ファッションテキスタイル分野、寝装テキスタイル分野、インテリアテキスタイル分野の3分野に分け、それぞれ専門的立場からまとめられた内容で進行する方法をとりました。各講師とも実務で制作したマップや資料まで公開していただきながら、聴いて納得、見てナットクのスクールでした。

「ファッションテキスタイルMD 講師: 岡本 正大

「マーケティングとマーチャンダイジングの起点・終点」を基本的考え方において内容を岡本氏ならではの語り口調で、楽しくそしてわかりやすく解説されました。ややこしい横文字言葉の意味説明や、日々変化するファッション業界のMDの現状、そして氏自身の経験談を具体的に話された。70年代のファッションテキスタイルの解説などは、当時の現物サンプルやムードが伝わる秘蔵写真なども飛び出し、言葉や文字では伝わらない感覚的な部分でのMDのあり方みたいなものを知ることができました。短時間でしたが耳に残る内容は今後の仕事の現場でも非常に役立つ講義でした。

「寝装分野の商品企画 講師: 浜野 昇氏 株式会社大阪西川 商品企画室部長

2講座目は、分野を寝装業界にしほり近年の業界動向を計数から解説、新たなマーケットをリラクゼーションビジネスにあるという、ある意味科学的な商品開発の今を教えてくださいました。日本人の4人に1人が不眠症で悩んでいる現実、眠りの科学を追求した「まくら」市場は需要不振の中で唯一市場拡大を維持している事など、日本人の生活スタイルの変化にともなった新商品開発や新ビジネスへの参加が、長い間変化の少なかった寝装業界を大きく変えようとしていることを改めて確認できました。

「インテリアにおける環境対策 講師: 石田 孝清氏 株式会社スミノエ MD企画部長

スクール3回目の最後を締めたのは、インテリア分野におけるMDの中で近年の最重要課題ともいえる環境対策に関する問題点と独自のアプローチについて詳しく解説していただきました。ファッションテキスタイルと同様、近年は非常に高感度のデザイン性を求められ、様々な機能性を次々に商品化しているインテリア業界の現状、商品を製造する段階から消費者が処分する最終段階へ至るまで、あらゆる場面で関係する環境対策問題への取り組み。また、売り場の変化へ対応したIT分野での新しいビジネスシステムの構築などなど、奥深い「文化提案」業界であることを知りました。石田講師の非常に滑らかな口調と美声での講義は受講者を引き付け、あっという間に6時の終了時刻を迎えていました。

(レポート 尾原 久永)



岡本講師



浜野講師



石田講師

TDA テキスタイルスクール大阪 前期第4回
— ファッション・テキスタイルMD演習 —

■日 時: 8月9日(土)
■場 所: 大阪化学繊維会館

大阪では台風通過直後の曇天、予定よりやや少なめながら15名の参加となった。今回は「ファッション・テキスタイルMD演習」。最初にSPA型ブランドとテキスタイルコンバーターのマーチャンダイジング・プロセスの解説があり、いざ演習へと入る。三つのテーブルに別れ、課題は「某テキスタイル会社の企画チームが商品企画をまとめ、アパレルのブランド会議で提案する」というもの。ベースのコンセプト設定に始まり、アイテムとコーディネーションの決定、デザイン、素材、プライスなどの提案を用意された簡単な道具と材料を使い、それぞれ頭と手、口を動かしながら企画書をまとめ、各チーム共考え込む者、忙しく手を動かす者など様々である。参加者は職種もいろいろなので、こういう作業に慣れていない人など、やや緊張した面持ちもあったが進むうちに和んできた。

用意されたレジュメを見れば自然に商品企画の流れが分かるようになっていて楽しい「MDゲーム」もあったという間に2時間半が過ぎた。各チーム、仮想のお客様相手に企画提案、アドリブも含め熱弁をふるう。またしても楽しい緊張の一瞬である。

そして寺井講師よりキビシイ講評へと進む。どのチームもデザインにはつい熱が入るが、テキスタイル・コンバーターという設定(素材を売るといふビジネスの目的)を忘れがち。また限られた時間の配分に対する配慮不足など指摘されて、一同これもまた納得でありました。もっといろいろやってみたい、今おこなった作業についてもっと話を聞いたり、意見交換をしたい、など思いを残しながらも商品企画の一端を垣間見る演習でした。

(レポート 板東 正)



まとまった企画を発表



MD企画を検討



結構楽しく学習をやりました